

FASiD 奨学金プログラム 研究成果報告会 ご案内

ソーシャルネットワークとオンラインジョブポータルから労働政策を考える —バングラデシュとパキスタンの事例—

労働市場において、知人や親戚などのソーシャルネットワークは先進国・途上国を問わず幅広く使われています。例えば、労働者は知人を介して良い職を探し、企業も個人的ネットワークを使って良い候補者を探しています。なぜソーシャルネットワークが労働市場において使われるのか—言い換えれば、ソーシャルネットワークが労働市場で果たしている役割は何なのか—を明らかにすることで、必要とされる労働政策が見えてきます。本報告会では、バングラデシュの事例を紹介します。

さらに本報告会では、オンラインジョブポータルを活用した労働政策研究についても紹介します。先進国はもとより途上国においても急速に拡大しつつあるオンラインジョブポータルは、労働市場の効率性を高めるだけでなく、労働市場を分析するためのビッグデータを提供することで労働政策に資する可能性も秘めています。本報告会では、パキスタンの事例を紹介します。

報告者：松田 宜彦 FASiD 奨学金プログラム (3期生)

フロリダ国際大学経済学部 助教授

Florida International University,

Department of Economics, Assistant Professor (Tenure track)

日 時：2019年8月8日(木) 12:00~13:00 (開場 11:45)

会 場：FASiD セミナー・ルーム 地図 <https://www.fasid.or.jp/access/>

東京都港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MT ビル 6 階

対 象：本奨学金プログラムや発表テーマにご関心をお持ちの方はどなたでも出席頂けます。

参加費：無 料 (要申込み)

【略 歴】(まつだ のりひこ) 京都大学理学部卒、一橋大学修士課程(経済学)修了。中央三井信託銀行勤務の後、開発コンサルティング企業のアイ・シー・ネット株式会社に所属し、国際協力機構 JICA の事業形成・実施案件に従事。2013~2018 年、ウィスコンシン大学マディソン校に留学(2018 年 8 月 農業・応用経済学博士号)。2016 年から世界銀行とアジア開発銀行のコンサルタント。2018 年~現職。主に途上国の労働・教育・産業政策に関する研究を行っている。

【著 書】*Building the Human Capital of Tomorrow—An Impact Evaluation of the Early Childhood Stimulation Program.* (with Shinsaku Nomura). World Bank. 2017.

“Fast, Easy and Cheap Job Matching: Social Networks in Bangladesh.” (with Shinsaku Nomura). World Bank Policy Working Paper (No. 8107). 2017.

【申込み】お名前・ふりがな、ご所属、電話(昼間連絡できる先)を email にて(gakui@fasid.or.jp)へお送り下さい。昼食持参の方は会場で召し上がれます。

【FASiD 奨学金プログラム】 国際開発機構(FASiD)では、国内外の国際開発関連分野で博士の学位取得を目指す日本人材への支援を通じ、本分野における高度なレベルの人材育成の促進を目指しています。受給終了後は報告会を開催し、研究活動や成果等について報告・発表の機会としています。みなさまのご来場を歓迎します。

[お問合せ・申込みは e-mail をご利用下さい]

一般財団法人 国際開発機構 FASiD 奨学金プログラム事務局 (担当:服部)

事務局・セミナー会場住所: 東京都港区麻布台 2-4-5 メソニック 39MT ビル 6 階

email: gakui@fasid.or.jp / TEL:03-6809-1996 / FAX:03-6809-1387

<https://www.fasid.or.jp/scholarship/>

Foundation for Advanced Studies on International Development